

# カリキュラム（8月7～8日）

## 1日目（8月7日）

### 卒塾生との座談会・目標設定



高校生となった卒塾生が、南筑後みらい塾での経験が現在の自身の活動にどのように活かされているのかを語り、参加した生徒を激励しました。

南筑後みらい塾の4日間で達成する個人の目標を立て、行動プランを発表しました。

### 講義



菅原知之氏と高口恵美氏から、地域の交流を生むための取り組みや交流する時の工夫について伺いました。



松藤富士子氏から、経営において守るべき優先度や、物事を選ぶときの軸となる考え方について学びました。



林田茉優氏から、大学時代に「後継者未定問題」に取り組んだ経験から、社長に就任した現在の活動について伺いました。

## 2日目（8月8日）

### フィールドワーク①



「おおき循環センターくるるん」を見学しました。生ゴミをごみとして処理するのではなく、資源として活かすために地域にあった循環システムを創ること「循環のまちづくり」について学びました。

### グループワーク



それぞれの講師が解決しようと挑戦している地域課題に対して、グループで話し合い解決策を提案しました。短時間でお互いに意見を交換し、内容をまとめ、発表まで行うという一連のプロセスが、生徒たちにとって難易度が高く大きな学びとなりました。

# カリキュラム（10月18～19日）

## 3日目(10月18日)

### フィールドワーク②



大川市の小保・榎津地区で歴史的な町並みの景観保全、住環境の整備、魅力あふれるまちづくり事業を行っている三宅浩子氏のガイドで、歴史的建造物を巡りました。歴史ある建物を後世に引き継いでいくための取り組み事例について学びました。

### フィールドワーク③



久留米絣（くるめかすり）の製造を営む松枝崇弘氏に歴史や製作工程、後継者不足の課題などについて聞き、実際に手織り体験を行いました。1反が出来上がるまでには途方もない時間が掛かることを身をもって体験することができました。

### フィールドワーク④



いちごを育てている武下浩紹氏に農園で工夫していることや、仕事への姿勢、挑戦することの大切さについて話を聞きました。武下社長の熱い想いに生徒たちの眼差しも輝き、時間が足りないほどの質問が出ました。

## 4日目(10月19日)

### 発表



講師たちが挑戦している課題をグループごとに選び、問題の原因や解決策を具体的に発表しました。聞き手は良かった点や励ましのメッセージを付箋に書き、発表模造紙に貼り付け応援しました。最後に、初日に立てた個人目標に対する自己評価、今後の目標を1人ずつ発表しました。

# アンケートの結果と参加者の声

## 参加の声 ～今後どんな行動をしていきたいか？～

- ・地域の方に積極的に話しかけ、交流を生みたい。
- ・学校で常時中心となって、進めていきたい。
- ・「笑顔ではきはきと」を心がけていきたい。
- ・会話に積極的に参加していきたい。
- ・何ごとにもめげずに幅広い視野を持ちたい。
- ・とにかく人の話を聞き、アイデアを持ち、自分のものにする。
- ・自分の意見を相手に積極的に伝える。
- ・具体的な目標を明らかにして行動する。
- ・自分の意見に自信を持つ。
- ・相手が話しやすい態度で話を聞く。
- ・個人じゃなくてチームで行動する事を意識する。

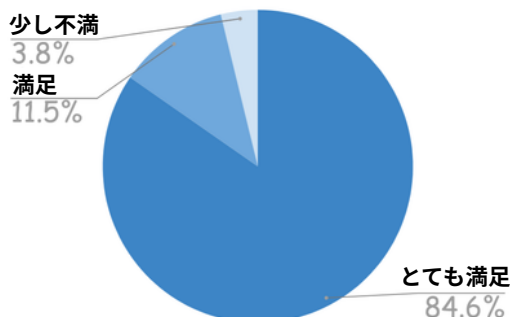
## 一番楽しかったことや、印象に残っていることは何ですか？

- ・みんなで決めた課題を解決するために出来る事を話し合ったこと。
- ・最後の発表が短い時間での準備だったので、とても難しかったけど楽しかった。
- ・講師の方々の話を聞くことができ、印象に残っています。
- ・友達がたくさんできたこと。
- ・最後の発表が一番楽しかった。
- ・織り物の体験がとても新鮮で楽しかった。
- ・みんなで1つの課題に取り組んで発表したこと。作っている時間が楽しかった。

## アンケートの結果

今回の「南筑後みらい塾」全体を通して、どのくらい満足しましたか？

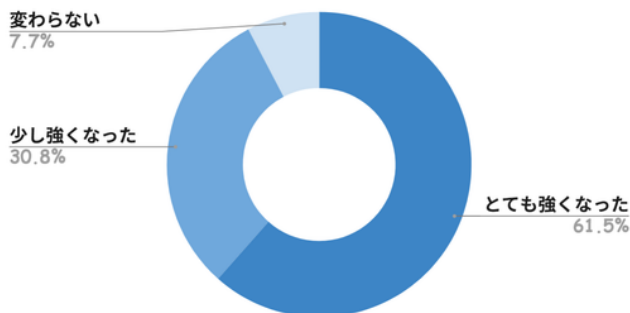
5段階評価（とても満足・満足・普通・少し不満・不満）



- ①地域の大人（講師）との出会いと対話
  - ②仲間との協働体験と関係構築
  - ③フィールドワーク
  - ④グループ発表と自己成長の評価。
- 以上4つの体験によって、生徒自身が成長の実感を得られたと考えられる。

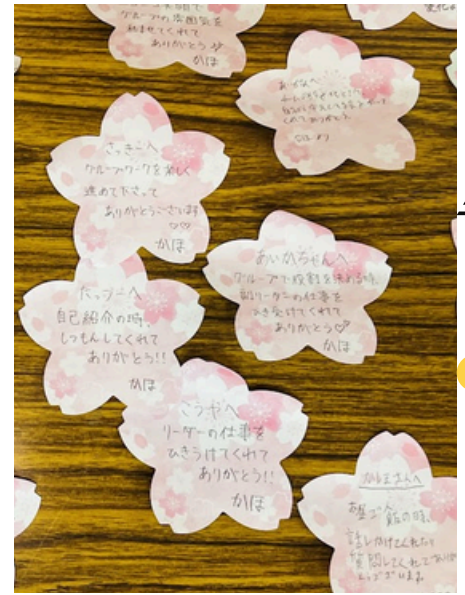
南筑後みらい塾に参加したことで、今後地域のイベントに参加したいという気持ちは強まりましたか？

5段階評価（とても強くなった・少し強くなった・変わらない・少し弱くなった・弱くなった）



生徒たちは、「地域のお祭り」や「地域の人とたくさん関われるイベント」への参加などを挙げていた。みらい塾を通して地域や、地域で暮らす人々たちに対する関心が高まったと考えられる。





## 南筑後地域未来の地域リーダー育成プログラム実行委員会

大牟田市、大牟田市教育委員会、大川市、大川市教育委員会、みやま市、  
みやま市教育委員会、大木町、大木町教育委員会、福岡県

### 問合せ先

南筑後地域未来の地域リーダー育成プログラム実行委員会事務局  
(県庁青少年育成課内)

住所：〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

TEL：092-643-3402（平日9:00～17:00）

Mail：ikusei02@pref.fukuoka.lg.jp

